

認定こども園 スプーンこども園



1 基本情報

(1)施設類型	幼保連携型認定こども園	(2)設置運営	社会福祉法人おやま福祉会	(3)設置年月日	平成30年7月17日
(4)所在地	福島市御山字下川原1-1				
(5)電話番号	024-573-5351	(6)ホームページURL	https://oyamafukushikai.com/		
(7)園庭の有無	有	(8)活動で利用する主な公園等	通常は自園園庭(お散歩に松川河川敷グランド等も活用)		

2 教育・保育の特色

(1)教育・保育の特色	<p>○教育・保育理念 子どもらしい「笑顔」いっぱいのごどもえん</p> <p>○教育・保育目標 ・明るくのびのびとした子ども ・元気にあいさつする子ども ・思いやりのあるやさしい子ども ・つよく、たくましい子ども ・好奇心いっぱいの子ども</p> <p>○運営方針 ・遊びを通して、一人ひとりの個性に応じた教育・保育をします ・体験型活動を取り入れ子どもたちを育みます ・子ども、保護者、保育者、地域みんなが笑顔になれるこども園を創ります</p>
-------------	--

3 定員数

教育部分	定員数			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		クラス編成				5	5
		保育部分と混合クラス					
保育部分	定員数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
		6	10	12	15	15	15
		クラス編成	1	1	1	1	1
異年齢保育							

4 入園の手続き

(1)入園の申し込み	教育部分	施設へお問い合わせください	連絡先	024-573-5351
	保育部分	福島市幼稚園・保育課へお問い合わせください	連絡先	024-525-3750
(2)施設見学の可否	可		連絡先	024-573-5351

5 施設情報					
開園時間	開園時間		平日	変則時間	土曜日
	7:00~19:00	教育時間	8:30~16:30		
		保育時間	保育短時間 8:30~16:30 保育標準時間 7:00~18:00		
長期休暇期間 (教育部分のみ)	夏休み		冬休み		春休み
	福島市公立学校にあわせる		福島市公立学校にあわせる		福島市公立学校にあわせる
送迎スペース	駐車場	20台	自転車	10台	
延長保育 (保育部分のみ)	実施時間		延長料金		おやつを提供
	18:01~19:00		保育短時間 30分100円 保育標準時間 30分100円		有
延長保育に関する補足事項					

6 預かり保育の内容(教育部分)		
(1)預かり保育を実施しているか	有	
(2)実施曜日	通常	長期休暇中
	月~土	年末年始を除く月~土
(3)実施時間	7:00~8:30(月~金) 16:30~19:00(月~金) 7:00~19:00(土)	7:00~19:00
(4)食事の提供	有	有
(5)おやつを提供	有	有
(6)費用	月~金▶ 30分 100円 土▶ 1日 2,000円 教育時間前後 30分 100円	4月 2,250円 7月 3,000円 8月 7,000円 12月 1,250円 1月 1,250円 3月 2,250円 その他▶ 教育時間前後 30分 100円

7 費用・持ち物					
教育部分	(1)入園時にかかる費用	保育用品代▶ 7,000円程度			
	(2)月々かかる費用	絵本代▶ 500円程度 (2・3・4・5歳児クラス)			
	(3)給食の提供	有	(4)給食を提供している曜日	月~土	(5)給食代月額
	(6)制服	無			(7)制服代
	(8)送迎バスの利用時間	登園時	降園時	(9)送迎バス代	
		無	無		
(10)送迎バス利用の補足事項					
保育部分	(1)入園時にかかる費用	保育用品代▶ 7,000円程度(クラス年齢により異なる)			
	(2)月々かかる費用(給食費以外)	絵本代▶ 500円程度 (2・3・4・5歳児クラス)			
	(3)給食費月額(3歳~5歳児)	主食費▶ 1,000円/月 副食費▶ 5,000円/月 (市より1,700円補助があるため、実質4,300円/月)			
	(4)制服	無			(5)制服代

8 給食・アレルギー対応	
(1)完全除去可能なアレルギー品目	鶏卵、牛乳・乳製品、小麦、そば、ナッツ類、魚類、肉類、果物類、大豆
(2)エビバンの預かり	可
(3)アレルギー対応に関する補足事項	保育施設利用申請書への記入 アレルギー対応▶ アレルギー疾患に関する調査、生活管理指導票の提出 除去食▶ 医師によるアレルギー指示書、食物アレルギー用給食実施申請書の提出

9 その他	
保護者の皆さまに向けたメッセージ	<p>～～～スプーンこども園のコンセプトは『遊育』～～～</p> <p>自然豊かな園庭で虫を捕まえたり、泥んこになったり…。自然の遊びの中で自然にそだつ。そんな環境の中、個性を大切にしながら、子どもたちの感覚をはぐくみ、将来につながる生きる力を育てていきたいと考えています。</p>